

(別紙)

提出書類の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書 <input type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書(変更)				
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	宮崎市大字小松1119番地				
氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	一般財団法人潤和リハビリテーション振興財団 代表理事 大野 和男				
主たる業種	83 医療業				
事業概要	病院、介護施設、高齢者住宅等の設置運営				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第1号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第2号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第3号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第4号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 特定事業者以外の者				
計画期間	令和2年度～令和2年度				
排出状況及び目標	目標設定の方法	基準年度の実績① (2019)年度	前年度の実績 ()年度	目標年度② (2020)年度	増減率 (②-①)/①×100
	総排出量	3,185 t-CO ₂	t-CO ₂	3,153 t-CO ₂	▲ 1.0 %
	原単位の排出量	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	%
原単位の考え方					
目標達成のための基本方針	平成20年に制定した「環境に関する経営方針」に則り省資源・省エネルギー、廃棄物の削減、環境負荷の低減を図る。また、平成28年11月に更新認証された「みやざきエコアクション」認証制度においても併せて則り、省エネ活動を継続する。				
目標達成のための推進体制	財団本部業務部において、各施設へ省エネ活動を行う。				
目標達成のための措置の内容	省エネ法中長期計画に基づく。				
特記事項					

- 備考 1 「基準年度」は、原則として計画書を提出する年度の前年度とすること。ただし、提出者が別に基準となる年度を定めている場合は、当該年度を基準年度とすることができる。
- 2 提出者の計画が温室効果ガス排出量削減に向けた取組であるにもかかわらず、事業拡大等の理由により温室効果ガス排出量が増加する見込みである場合は、原単位による目標を設定することができる。この場合、「原単位の排出量」とは、「総排出量」を当該年度の生産数量、建物延床面積その他の温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値で除して算出した値とし、併せて「原単位の考え方」についても記入すること。